

令和3年7月20日

各位

福島県剣道連盟会長

大会における適正な剣道用具の使用について

標記の件については、次のとおり注意をお願いします。

記

1 趣旨

全日本剣道連盟（以下「全剣連」）においては、試合者の安全性及び公平性を確保するため、竹刀検査不合格、不適切な剣道用具の使用を完全になくすことを目指しているが、先般行われた第13回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会において、出場選手の竹刀検査で不合格となったものが見受けられた。

2 注意点

剣道試合・審判規則に則った剣道用具を使用するとともに、竹刀に隙間、中結の緩み、弦の緩み、ささくれ、割れ、先皮の破損等がないように十分点検すること。

（別紙参照）

3 その他

試合に出場する選手の所属する団体の指導者は、当該選手に対し指導・注意喚起を行って下さい。

以上

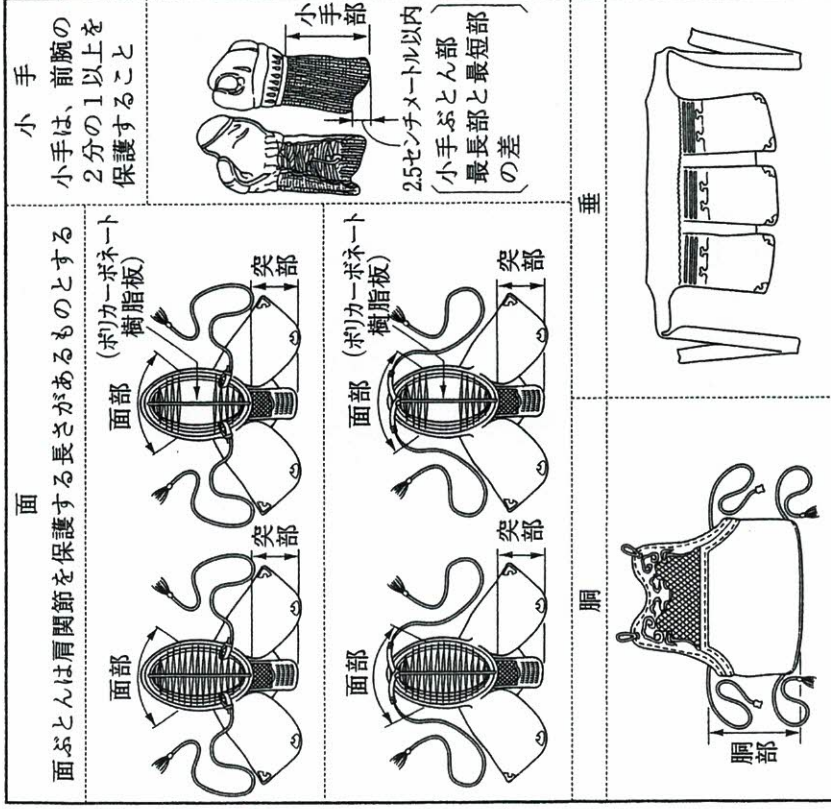
表1 竹刀の基準（一刀の場合）

	対象	中学生	高校生 (相当年齢の者も含む)	大学生・一般
長さ	男女共通	114センチメートル以下	117センチメートル以下	120センチメートル以下
重さ	男性	440グラム以上	480グラム以上	510グラム以上
	女性	400グラム以上	420グラム以上	440グラム以上
太さ	先端部 最小直径	25ミリメートル以上	26ミリメートル以上	26ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	20ミリメートル以上	21ミリメートル以上
	先端部 最小直径	24ミリメートル以上	25ミリメートル以上	25ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	19ミリメートル以上	20ミリメートル以上

表2 竹刀の基準（二刀の場合）

	対象	大学生・一般	
		大 刀	小 刀
長さ	男女共通	114センチメートル以下	62センチメートル以下
重さ	男性	440グラム以上	280～300グラム
	女性	400グラム以上	250～280グラム
太さ	先端部 最小直径	25ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	20ミリメートル以上
	先端部 最小直径	24ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	19ミリメートル以上

第3図 剣道具および打突部位

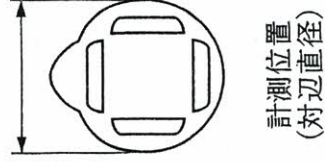
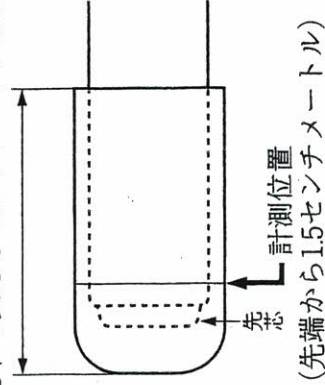


※面ぶとん、小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。

竹刀の先革先端部最小径値・ちくとう最小径値
計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小径値の計測方法>

